

避難時の持ち物

- 生活用品
 - ☐ 懐中電灯
 - ☐ 携帯ラジオ
 - ☐ 電池
 - ☐ ローソク
 - ☐ マッチ・ライター
 - ☐ ナイフ
 - ☐ 缶切り
 - ☐ タオル(大・小)
 - ☐ ティッシュ
 - ☐ ビニール袋
 - ☐ 歯ブラシ
 - ☐ 携帯電話(充電器)
- 貴重品
 - ☐ 現金(公衆電話用10円玉)
 - ☐ 貯金通帳・印鑑
 - ☐ 健康保険証・免許証
 - ☐ カード類
- 衣類・防寒具など
 - ☐ 下着類
 - ☐ 衣類(長袖)
 - ☐ 軍手(手袋)
 - ☐ 防塵マスク
 - ☐ 防寒具
 - ☐ 雨具
 - ☐ 毛布・寝袋
- その他
 - ☐ ヘルメット(防災ずきん)
 - ☐ 筆記用具(油性ペン)
 - ☐ 生理用品
 - ☐ おむつ
 - ☐ 粉ミルク・哺乳瓶
 - ☐ (その他必要な物)
- 水・非常食(7日分)
 - ☐ 水(1人1日3ℓ)
 - ☐ 非常食(乾パン、缶詰、レトルト食品など)

凡例

- 避難目的地
 - 津波避難ビル
 - 一時緊急避難場所
 - 避難所
 - 広域避難場所
 - 避難経路
 - 危険箇所
 - 5m等高線
 - 10m等高線
- 浸水想定区分
- 0.01m ~ 0.3m
 - 0.3m ~ 1.0m
 - 1.0m ~ 2.0m
 - 2.0m ~ 3.0m
 - 3.0m ~ 4.0m
 - 4.0m ~ 5.0m

地震発生時にとるべき行動

- 地震発生・身を守る
- あわてて外へ飛び出さない
 - 机やテーブルの下にもぐり、自分の身を守る
 - 火を消せる場合は、火を消す
- 歩いているとき
- 持ち物で頭を守り、公園などの広い場所に避難
- 海岸近くにいるとき
- とにかく高い所に避難
- 避難の開始
- 車での避難はやめ、徒歩で避難する
 - 海岸や川沿いには近づかない
 - 寄り道はせずに避難所へ

わが家の避難場所

--

家族の緊急連絡先

家族の名前	日常によくいるところ	一時避難先	電話番号

逃げろ!!

南海本線より山側へ
第一波到達 **93分**
とにかく徒歩で逃げる

道路が狭い

水路側面
ガードレールなし
転落注意!

海拔 5m

南海本線

大宮青少年会館

大宮小学校

和泉大宮駅

1 : 3000

0 100 200m